

平成19年3月に、まちづくりの基本指針となる「筑西市総合計画」を策定し、前期基本計画(平成19年度～平成23年度)における諸施策を展開しましたが、人口減少や地域経済の停滞、東日本大震災等の状況を踏まえ、前期基本計画の多角的な検証と、市民のみなさんのご意見を反映させた後期基本計画(平成24年度～平成28年度)を策定しました。

後期基本計画における3つの視点

視点その1. 筑西市の一体感づくり

◇新しい地域間のつながり・関係性を創造しながら
市の一体感の醸成に取り組みます。

- 前期では幹線道路をはじめインフラの整備に段階的に取り組んできましたが、厳しい社会・経済状況の中で、県西の中心的都市としての都市力回復は今後とも大きな課題です。市民アンケート結果では、通院や買い物先、レジャー利用先として、周辺地域の向いている方向がそれぞれ異なり、一体感があまり実感できない状況です。
- このため後期では、中心地区の都市機能の充実と周辺地区の生活利便の向上、交流環境の充実など、それぞれの役割や魅力を自立的に高め合いながら、地域の特色を生かした地域間のつながりを強化していくことで一体感が共有できるまちづくりを目指します。

視点その2. 筑西市の元気づくり

◇安全・安心のための施策・事業の充実や交流の拡大など、
住む人が、地域が元気なまちづくりに取り組みます。

- 行財政を取り巻く環境が厳しさを増す中で、企業誘致や従来の産業振興に加え、地域の祭りやイベントの継続・充実、観光づくり等に取り組んできましたが、依然人口減少が進んでいます。また、筑西市民病院の再生、新中核病院建設の検討、医療機関の連携強化、はぐくみ医療費などの子育て支援充実、健康づくり推進に努めていますが、住民アンケートでは保健・医療・福祉充実の声は依然高いものがあります。
- このため後期では、産業の振興・雇用の拡大に引き続き取り組むとともに、地域資源を生かした観光・交流型産業の創出などを通して、交流による活力づくりを進めます。また、誰もが健康で安心して暮らすことのできる保健・医療・福祉の連携さらなる充実に努め、少子化対策や高齢者に配慮したサービスの充実を図り、市民の健康・元気づくりを支えていきます。

視点その3. 協働の実践のしくみ・体制づくり

◇一体感と元気を育む、協働のまちづくりの基盤強化に取り組みます。

- まちづくり目標の「連携と協働で進めるまちづくり」に基づき、「協働のまちづくり」に着手し、「協働のしくみづくり」を進めた結果、基本的な協働のしくみはほぼ整いつつあります。
- このため後期では、成熟した市民協働社会の実現を目指して、市民活動のネットワーク化、複数の活動の有機的な結びつきの強化、市民活動に参画していない市民や企業等への働きかけなどを行い、「協働のまちづくりの基盤強化」を図っていきます。

後期基本計画における行動目標

「夢のあるまち、暮らしやすいまち、市民の笑顔があふれるまち」
を目指し、市民とともに“元気なまちづくり”を推進する。

地域の特性・資源・人材を生かした協働のまちづくりを基本に、限られた財源を有効に活用し、子どもからお年寄りまで、誰もが夢をもっていきいきと、安全・安心に、そして元気に暮らすことのできるまちづくりを目指し、諸施策に取り組んでいきます。

後期基本計画の施策大系

1 連携と協働で進めるまちづくり

- ◆ 地域コミュニティの育成 ◆ 市民協働の推進 ◆ 人権の尊重 ◆ 男女共同参画の推進 ◆ 情報公開と広報・広聴活動の充実 ◆ 市民サービスの向上 ◆ 消費者の支援 ◆ 市民交流の促進 ◆ 都市・地域間交流の推進 ◆ 国際交流の推進 ◆ 効率的な行財政運営の推進 ◆ 広域行政の推進

2 豊かさを育む産業と観光のまちづくり

- ◆ 交流型産業の創出 ◆ 観光の振興 ◆ 農業の振興 ◆ 商業の振興 ◆ 中小企業の振興 ◆ 工業の振興

3 健やかに安心して暮らせるまちづくり

- ◆ 健康づくりの推進 ◆ 保健・医療・福祉の連携 ◆ 子育て支援対策の充実 ◆ 子ども福祉の充実 ◆ 高齢者福祉の充実 ◆ 障害者福祉の充実 ◆ 地域福祉の推進 ◆ 介護保険制度の運用 ◆ 国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全化 ◆ 国民年金制度の推進 ◆ 医療福祉費支援制度の適正な運用 ◆ 低所得者福祉の充実

4 いきいきと伸びやかに育つ人と文化のまちづくり

- ◆ 生涯学習環境の充実 ◆ 豊かな幼児教育の充実 ◆ 生きる力を育む義務教育の充実 ◆ 高等教育機関等との連携 ◆ 青少年の健全育成 ◆ 家庭・学校・地域の連携 ◆ 生涯スポーツの推進 ◆ 歴史・伝統文化の保全・継承・活用 ◆ 文化・芸術の振興

5 心とお美しく豊かな景観と環境を大切にしたいまちづくり

- ◆ 自然環境の保全 ◆ 景観づくりの推進 ◆ 循環型社会の形成 ◆ 計画的土地利用の推進 ◆ 市街地の整備 ◆ 道路網の整備 ◆ 公共交通網の整備 ◆ 生活道路の整備 ◆ 公園・緑地の整備 ◆ 安全で安心できる水の安定供給(上水道) ◆ 下水道事業の推進と加入促進 ◆ 河川環境の整備 ◆ 良質な公営住宅供給の推進 ◆ 公営墓地の利用促進 ◆ 情報通信基盤の整備 ◆ 消防・救急対策の強化 ◆ 防災対策の強化 ◆ 防犯対策の推進 ◆ 交通安全対策の推進

筑西市の5年後(平成28年)の目標指標

(主なもの)

観光客数



466,500人→500,000人

介護予防事業参加者数



61,205人→67,000人

排出する家庭ごみの量



1人1日当 609g→550g

自主防災組織



16組織→40組織

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 企画部企画課 (内線480・490)